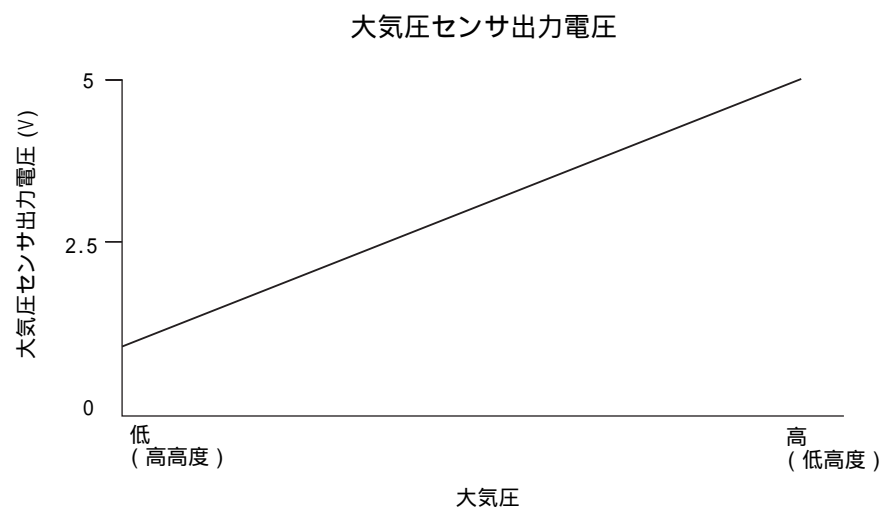


DTC 解説

DTC P2228: 大気圧センサ電圧低い

検知原理解説



大気圧センサは PGM-FI ECU に内蔵されており、大気圧を監視している。
PGM-FI ECU は吸気圧力センサの出力電圧と大気圧センサの出力電圧より、適切な吸入空気量を算出している。
大気圧センサ出力電圧が所定電圧以下の状態で所定時間以上継続した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の) 検知順序	なし
検知所要時間	2.0 秒間以上
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法)、PGM-FI 警告灯：点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

DTC 解説

検知実行条件

条件項目	
イグニッション スイッチ	ON(II)
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P1109、P2229

故障判定基準

大気圧センサ出力電圧 [大気圧センサ] が 1.31V 以下の状態で 2.0 秒間以上継続した場合。

[]: HDS パラメータ

推定故障部位

- ・ 大気圧センサの故障
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯し、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。